



1. 金沢市の交通を 取り巻く現状

1-1 金沢の公共交通

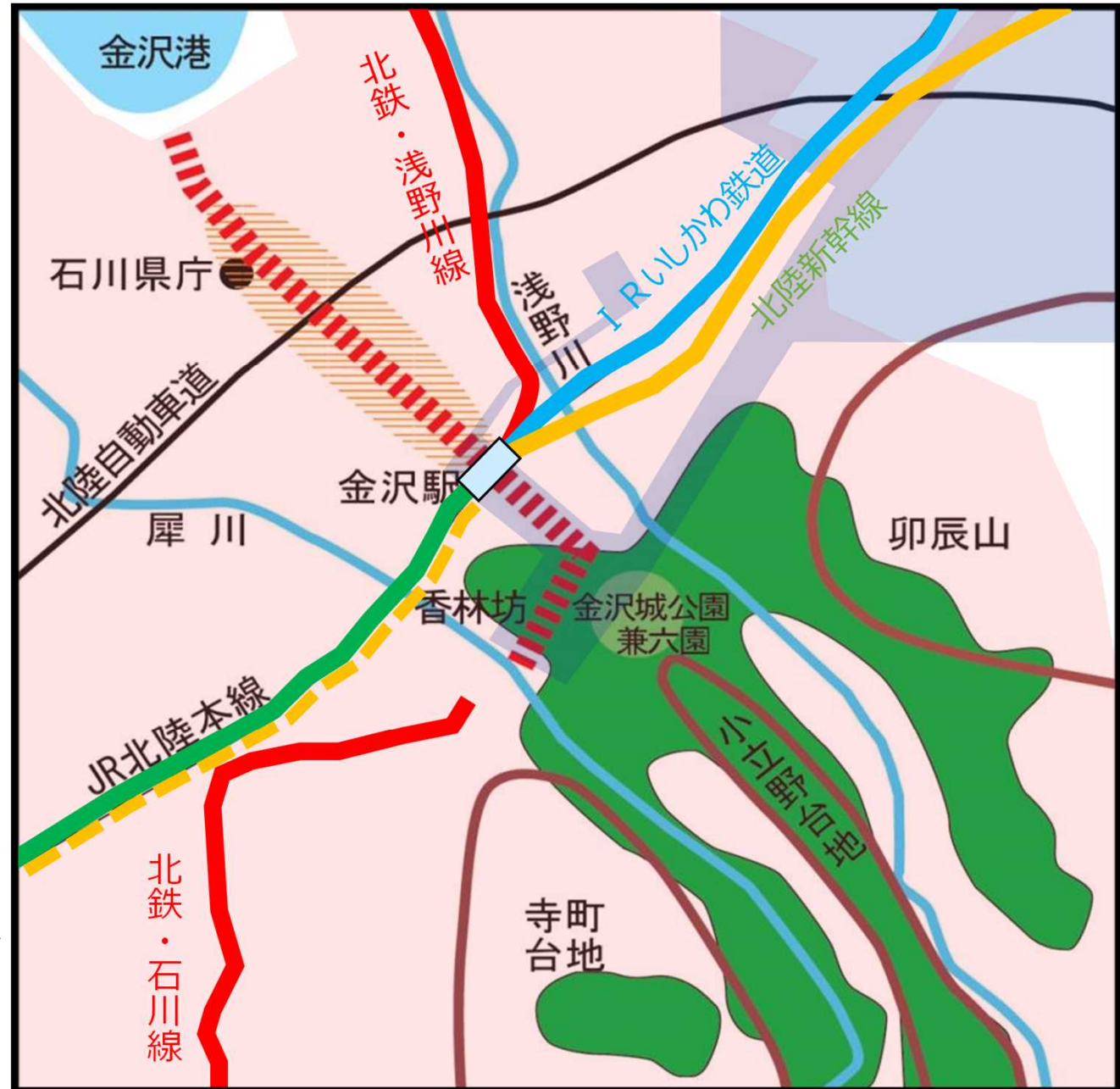
- ・バスは2社、北陸鉄道が広範囲をカバー
- ・鉄道は、北陸新幹線、I Rいしかわ鉄道、JR、北陸鉄道（2路線）

バス

-  北陸鉄道
-  西日本J Rバス

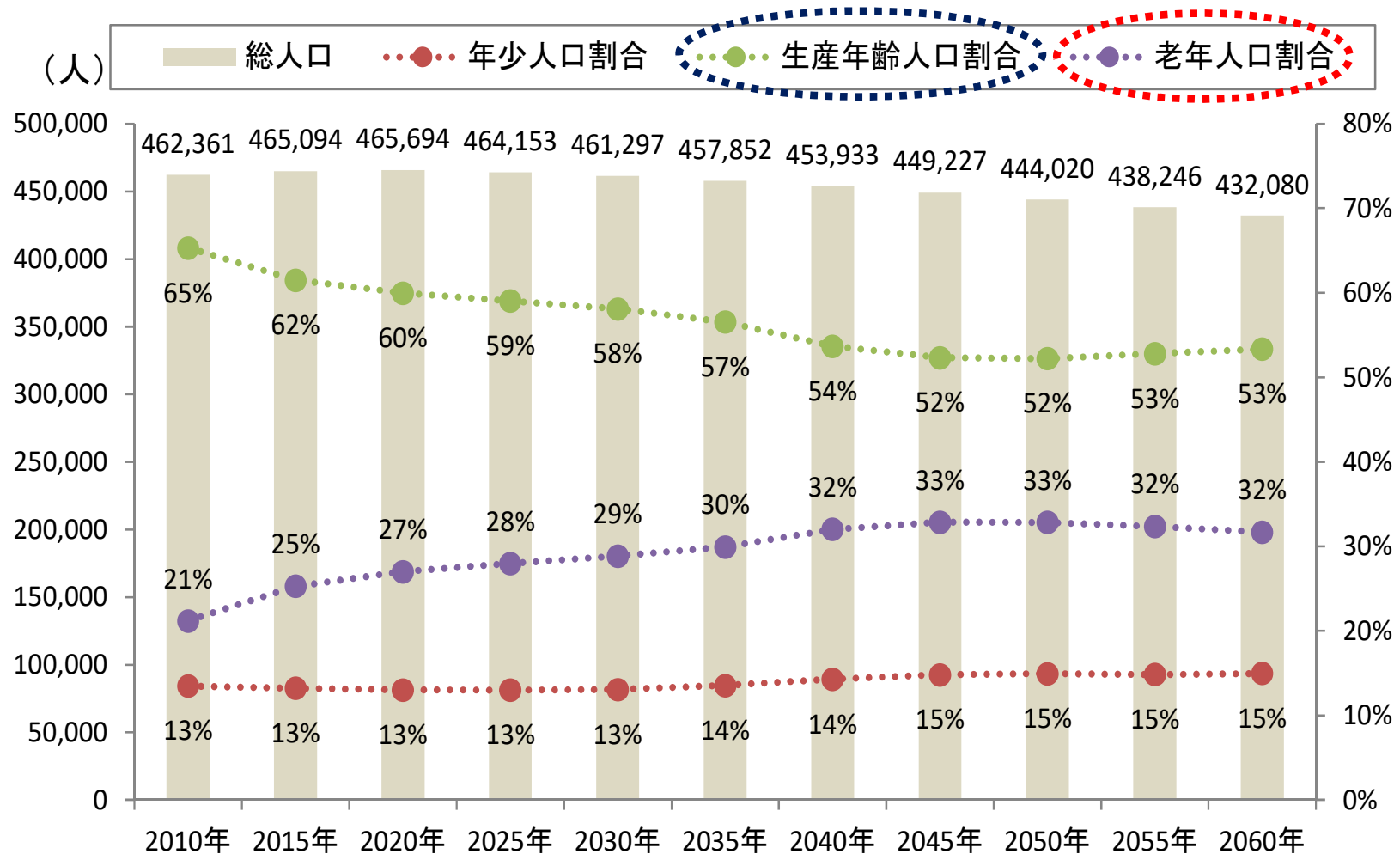
鉄道

-  北陸新幹線
-  J R
-  I Rいしかわ鉄道
-  北陸鉄道



今後、少子高齢化・人口減少社会に入り、高齢者の割合が増えるとともに生産年齢人口割合の減少が予想される。

金沢市の人口推移



出典：金沢市人口ビジョン

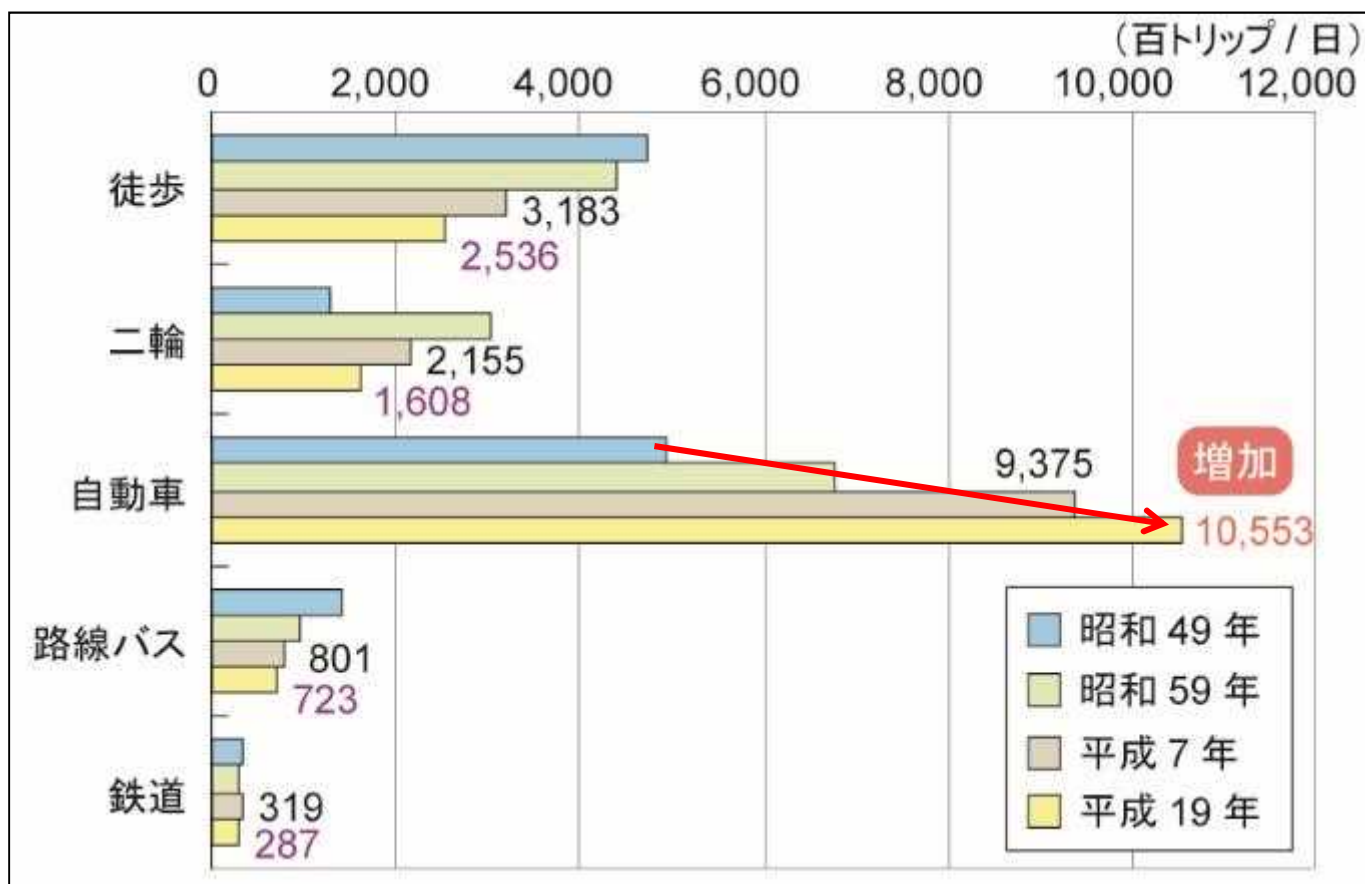
1-3 交通手段別の利用状況

長期的な動向は自動車交通が増加 (S49→H19で約2倍)

自動車分担率が約7割と高く、徒歩や路線バスが減少

まちなか自動車分担率 H19 : 46.7% → H30 : 45.1% わずかに改善

交通手段別トリップ数



出典：第4回PT調査 (H19年)

●交通手段別分担率 (H19)

<金沢都市圏全体>

徒歩	16.1%
二輪	10.2%
自動車	67.2%
路線バス	4.6%
鉄道	1.8%

●交通手段別分担率 (H19)

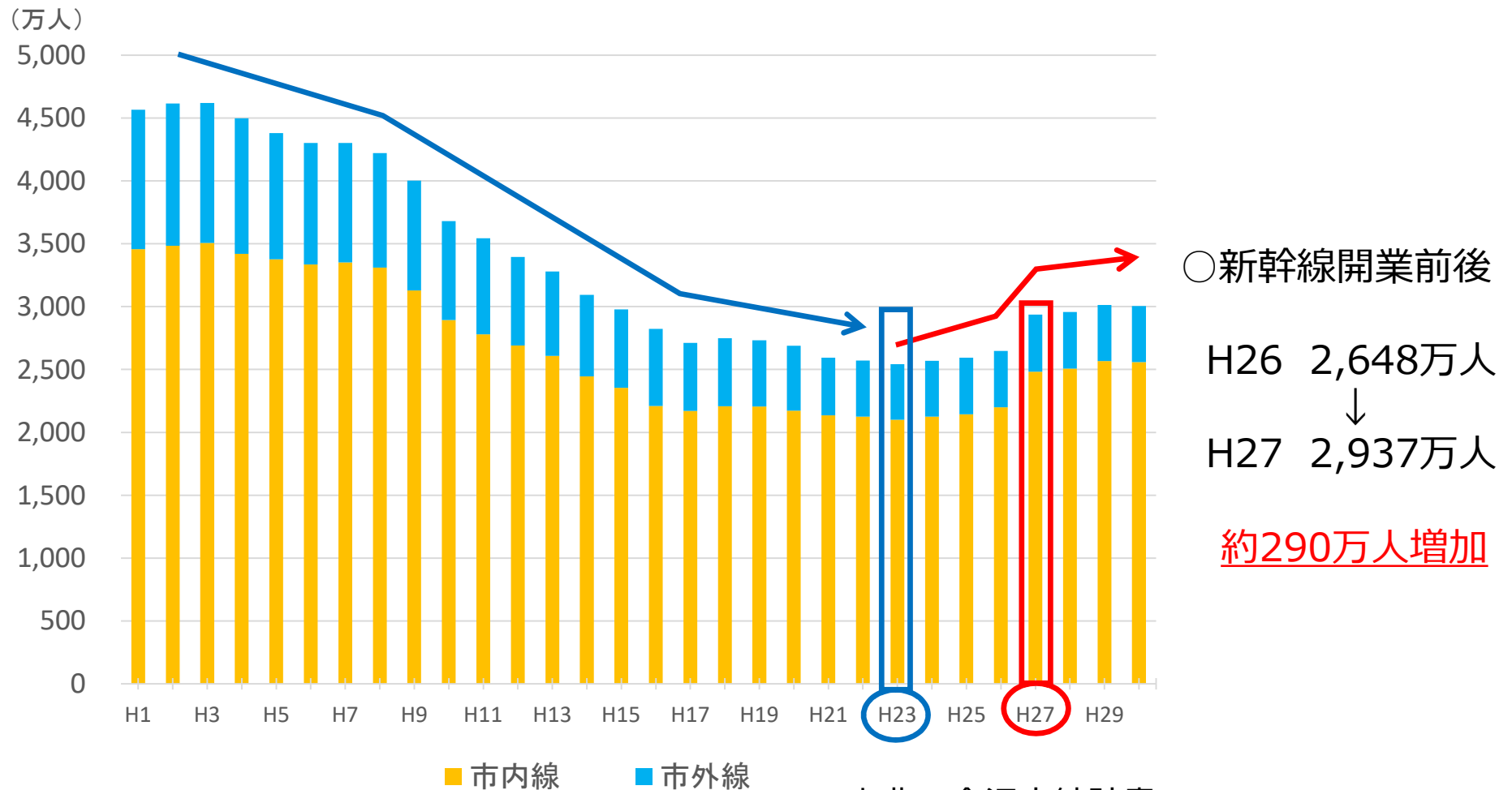
<まちなか区域>

徒歩	22.9%
二輪	11.6%
自動車	46.7%
路線バス	15.6%
鉄道	3.2%

1-4 バス利用者の推移

新幹線開業後、バス乗客数が増加している。
インバウンドを含む観光利用の増加が主な要因と考えられる。

バス乗客数の推移



出典：金沢市統計書

2. 金沢市の交通施策

- 昭和42年 金沢市内路面電車の廃止
- 昭和46年 バス専用レーン導入
- 昭和59年 バス接近表示システム導入
- 昭和63年 観光期P & R本格実施
- 平成6年 リバーシブルレーン本格実施
- 平成8年 通勤時P & R本格実施
- 平成11年 金沢ふらっとバス運行開始
- 平成14年 P T P S本格導入
- 平成15年 歩けるまちづくり条例制定

平成16年 IC乗車カード(アイカ)導入

平成17年 金沢駅東広場供用開始

平成19年 新金沢交通戦略策定

平成24年 郊外地域運営バスの導入
まちなりのスタート

平成27年 北陸新幹線開業

平成28年 第2次金沢交通戦略策定

「歩行者と公共交通優先のまちづくり」

「まちなかを核にネットワークでつなぐまちづくり」

導入ルート

金沢港—金沢駅—
香林坊—野町駅
の都心軸を基本とし
たルート

導入機種

地上走行を基本
としたシステム

ARTなどの
技術革新の
見極めが必要



公共交通重要路線

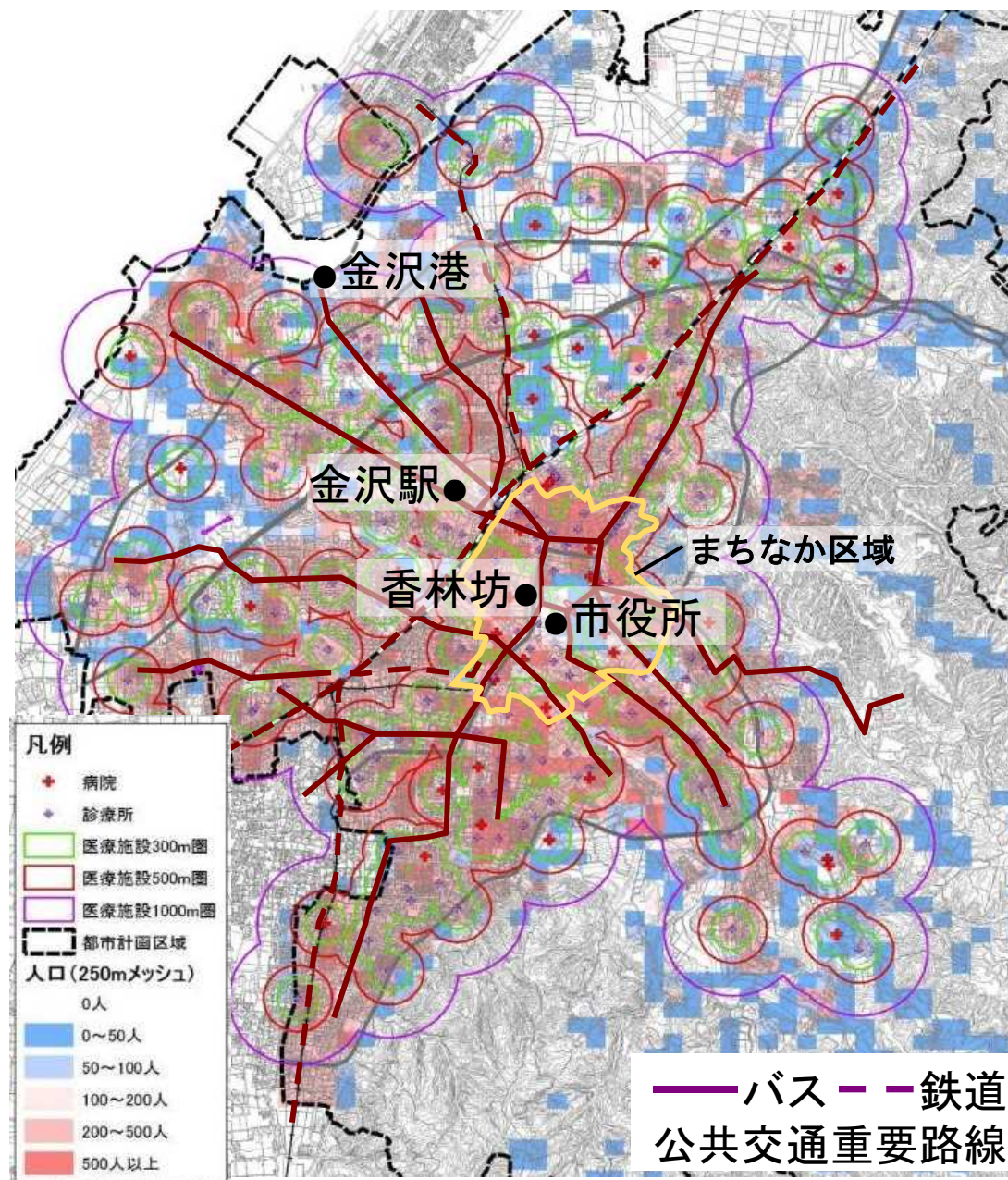
第2次金沢交通戦略で設定
→サービス水準も位置付け
バス:13路線、鉄道:4路線

この沿線であれば、
自動車がなくても生活可能

※ バス停人口カバー率
→ 300m : 約40%
→ 1,000m : 約86%

【参考】

全路線のバス停人口カバー率
→ 300m : 約84%



バス専用レーン

20区間

約23kmで実施

朝・タラッシュ時における路線バスの定時性を確保

終日		0:00~24:00
平日の朝		7:30~9:00
全日の夕		平日17:00~18:30
		土日祝15:00~18:30
平日の夕		17:00~18:30



回遊用のバス路線強化

- 兼六園シャトル
(20分間隔)
- 城下町金沢周遊
(左・右まわり、15分間隔)
- まちバス
(土日祝、20分間隔)

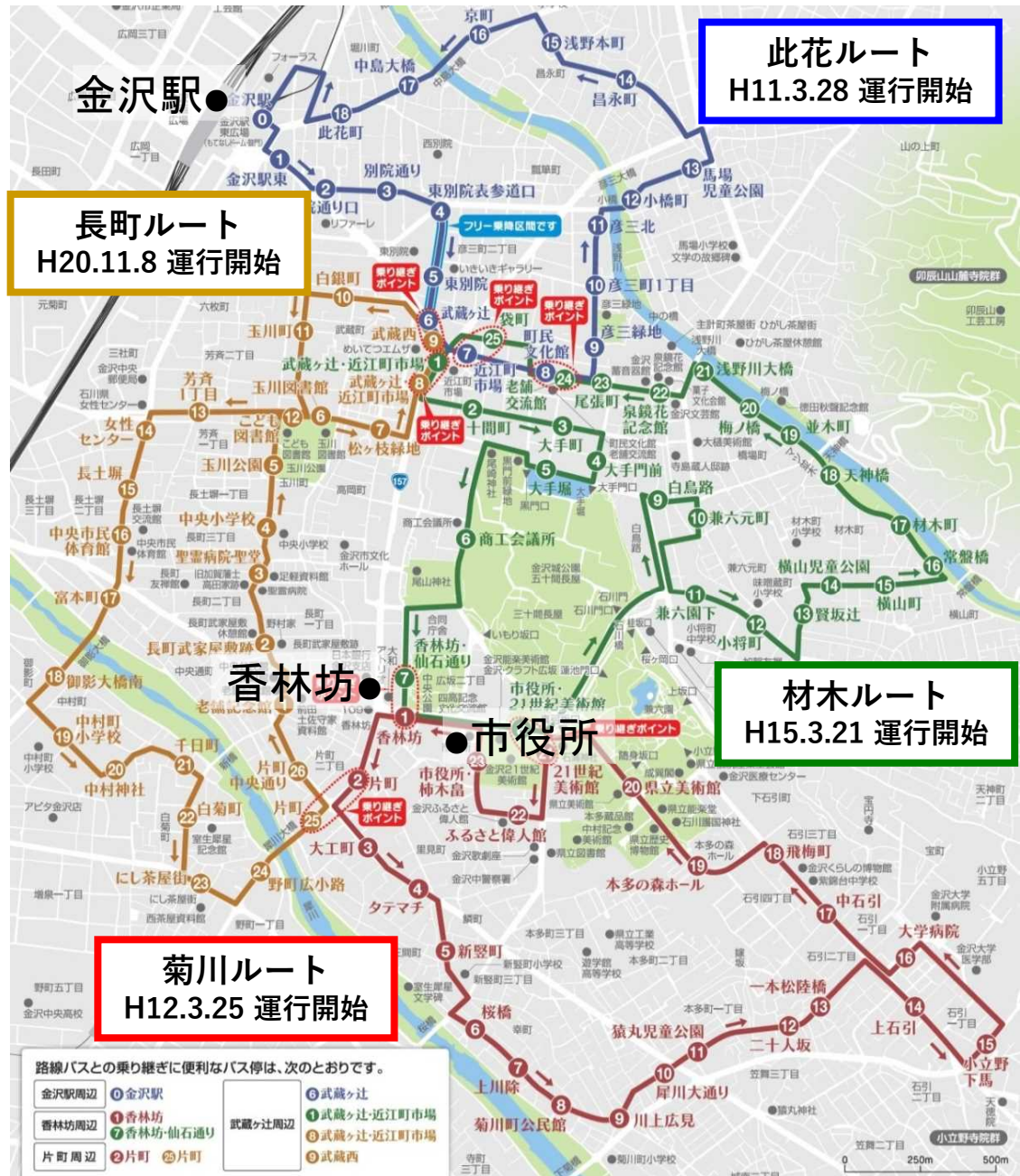


金沢ふらっとバス

4ルート

15分間隔、大人100円

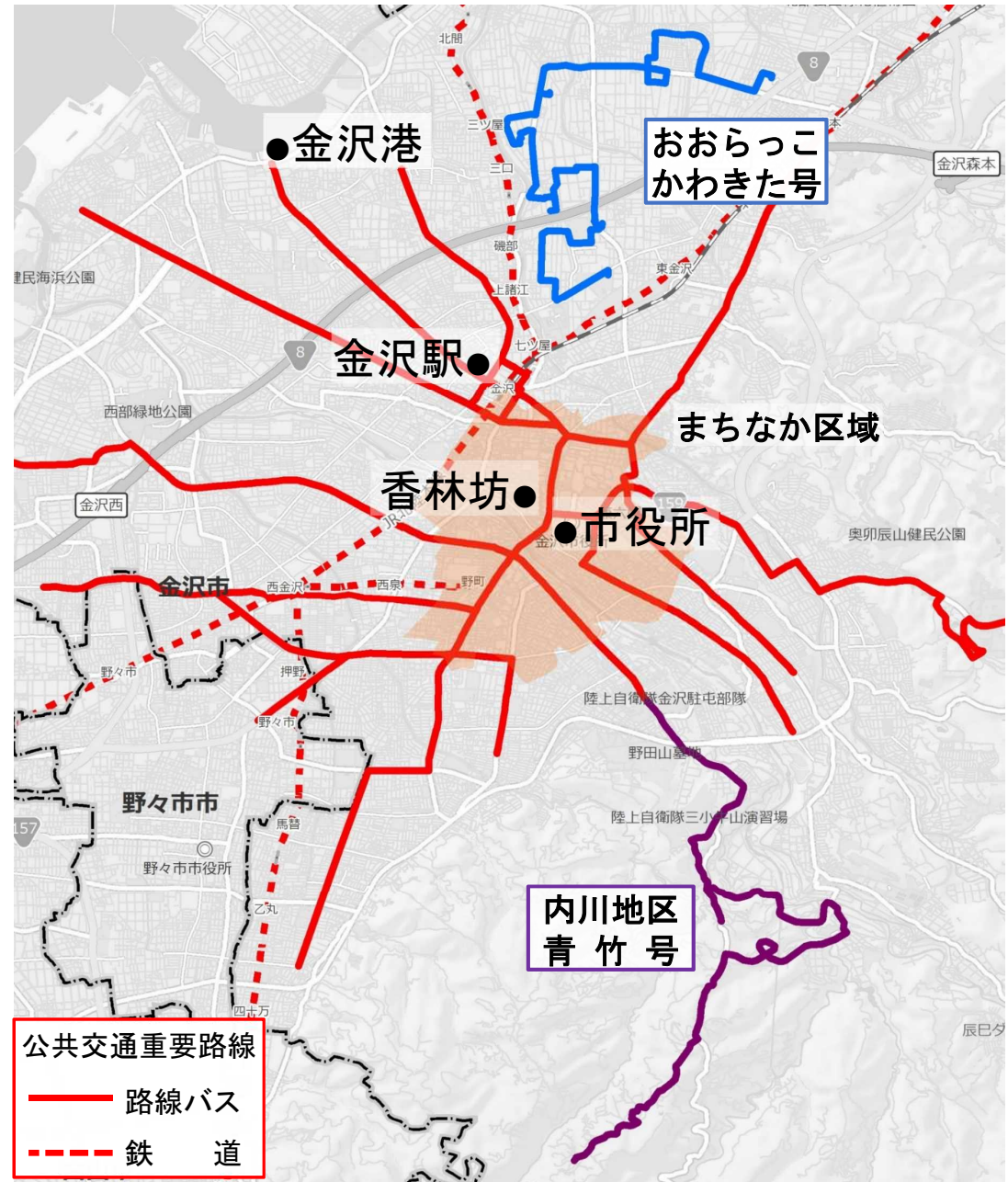
- 導入の目的
- 交通不便地域の解消
 - 中心市街地の活性化



地域住民による コミュニティバス

- おおらっこ・かわきた号
火・金曜 各3便
通勤バス、ジャンボタクシー
- 内川地区「青竹号」
平日1便
ジャンボタクシー

運行経費と運行収入との
差額の一部を市が助成



パーク・アンド・ライド

市内の渋滞緩和、公共交通の利用促進、観光期の渋滞緩和

●通勤時

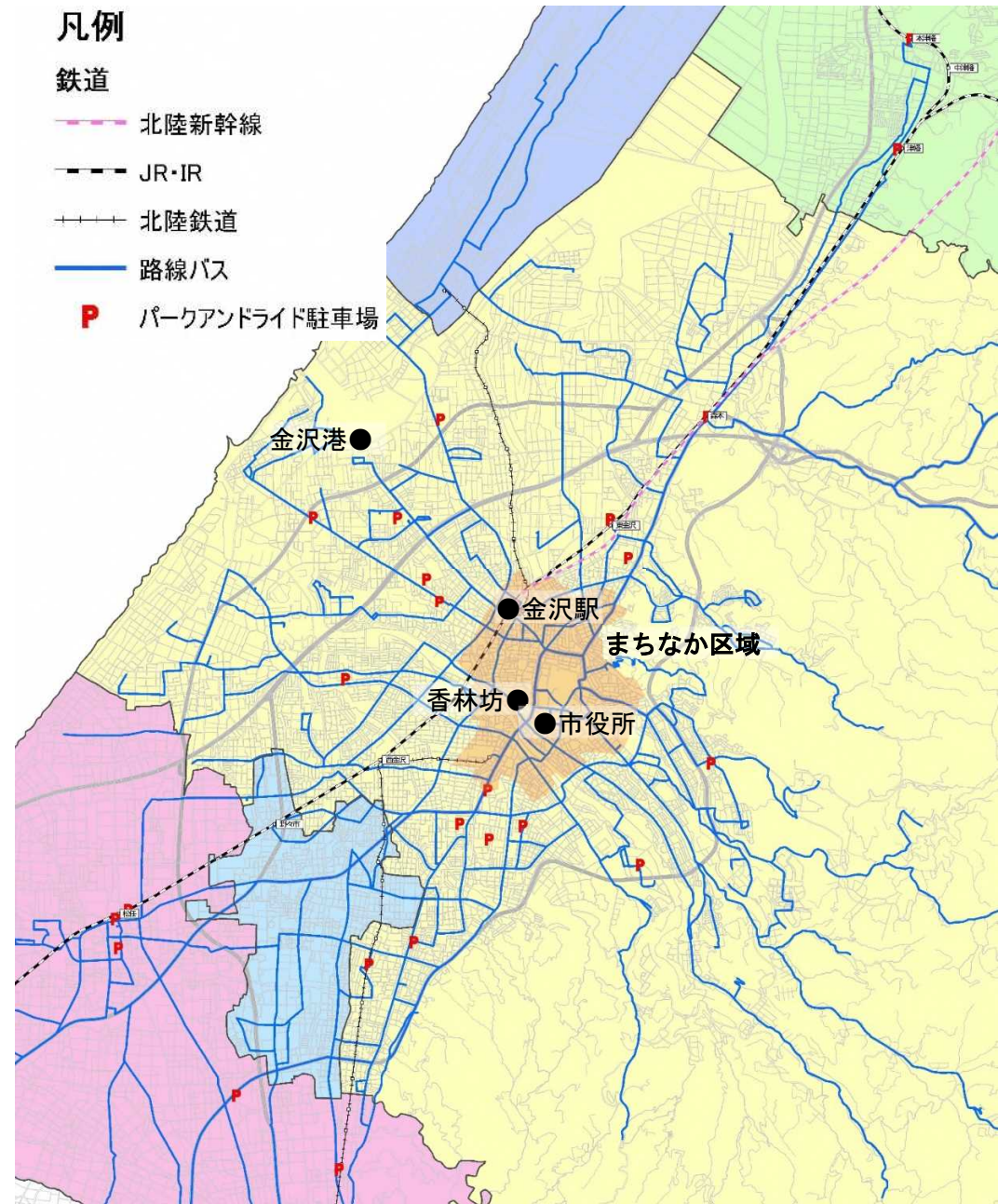
郊外の公共施設や商業施設等の駐車場から路線バス等を利用

Kパーク : 15箇所、315台
 Kパーク以外: 18箇所、1,052台

●観光期

郊外の臨時駐車場から路線バス等を利用してまちなかへ移動

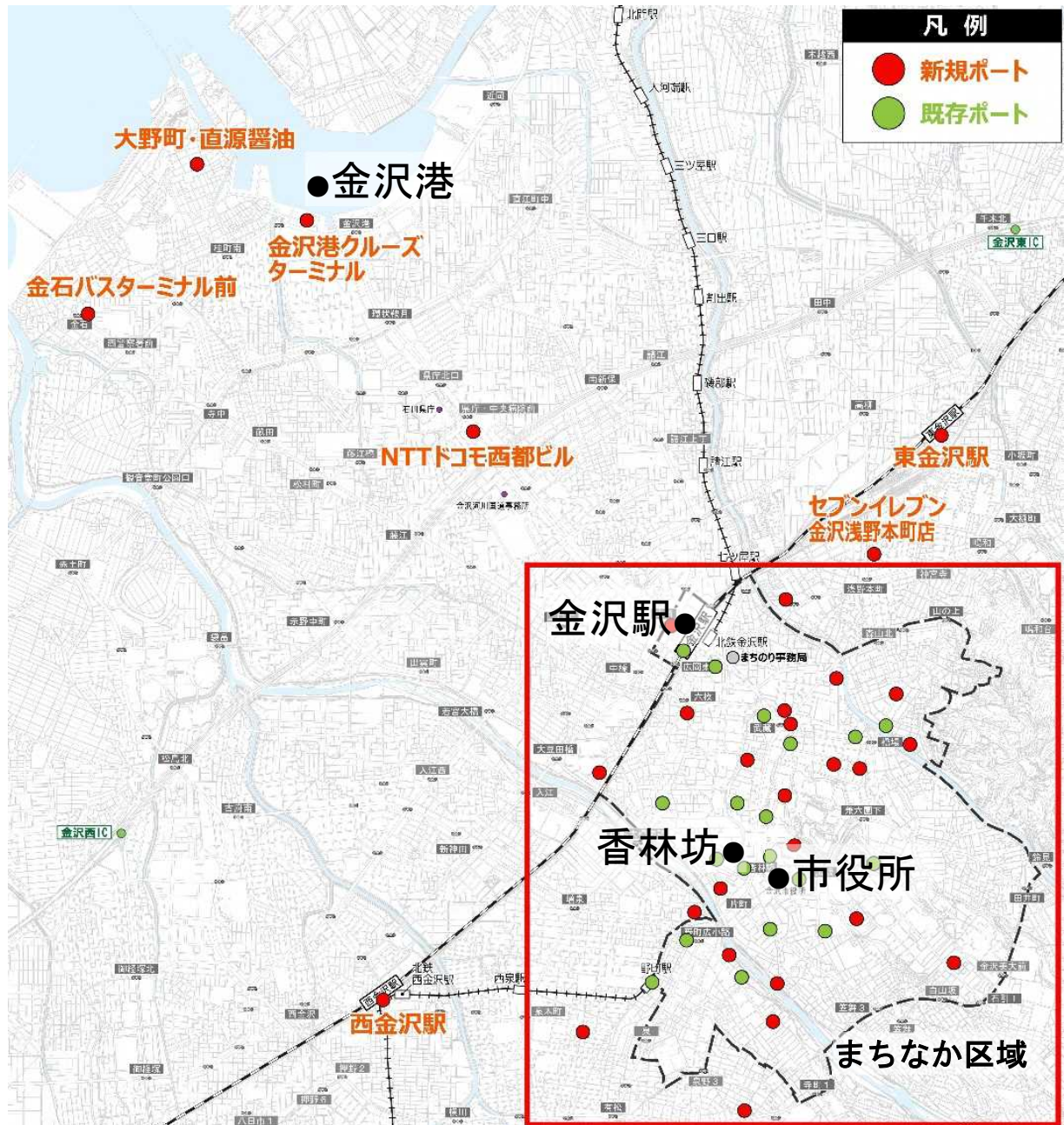
4箇所、894台 (R元年GW)



まちなり

電動アシスト車使用
500台 24時間利用
サイクルポート 51箇所

導入の目的
市民の都市内交通の充実
来街者の回遊性向上



カーシェアリング

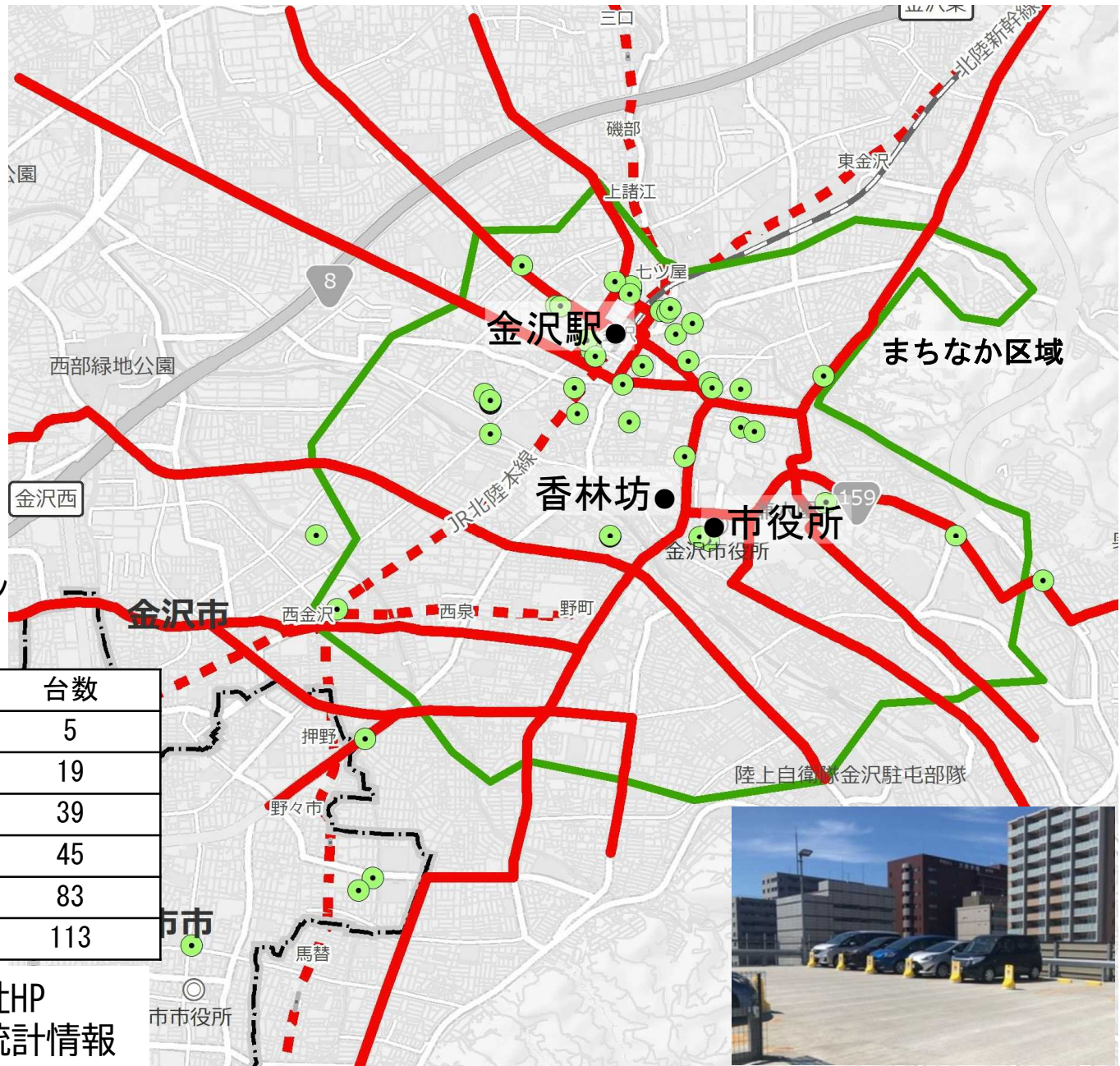
カーシェアリングのステーションは金沢駅周辺を中心に中心部に点在

注：タイムズ、カリテコ、オリックス、joycaのステーション

■金沢市内のステーション及び台数の状況

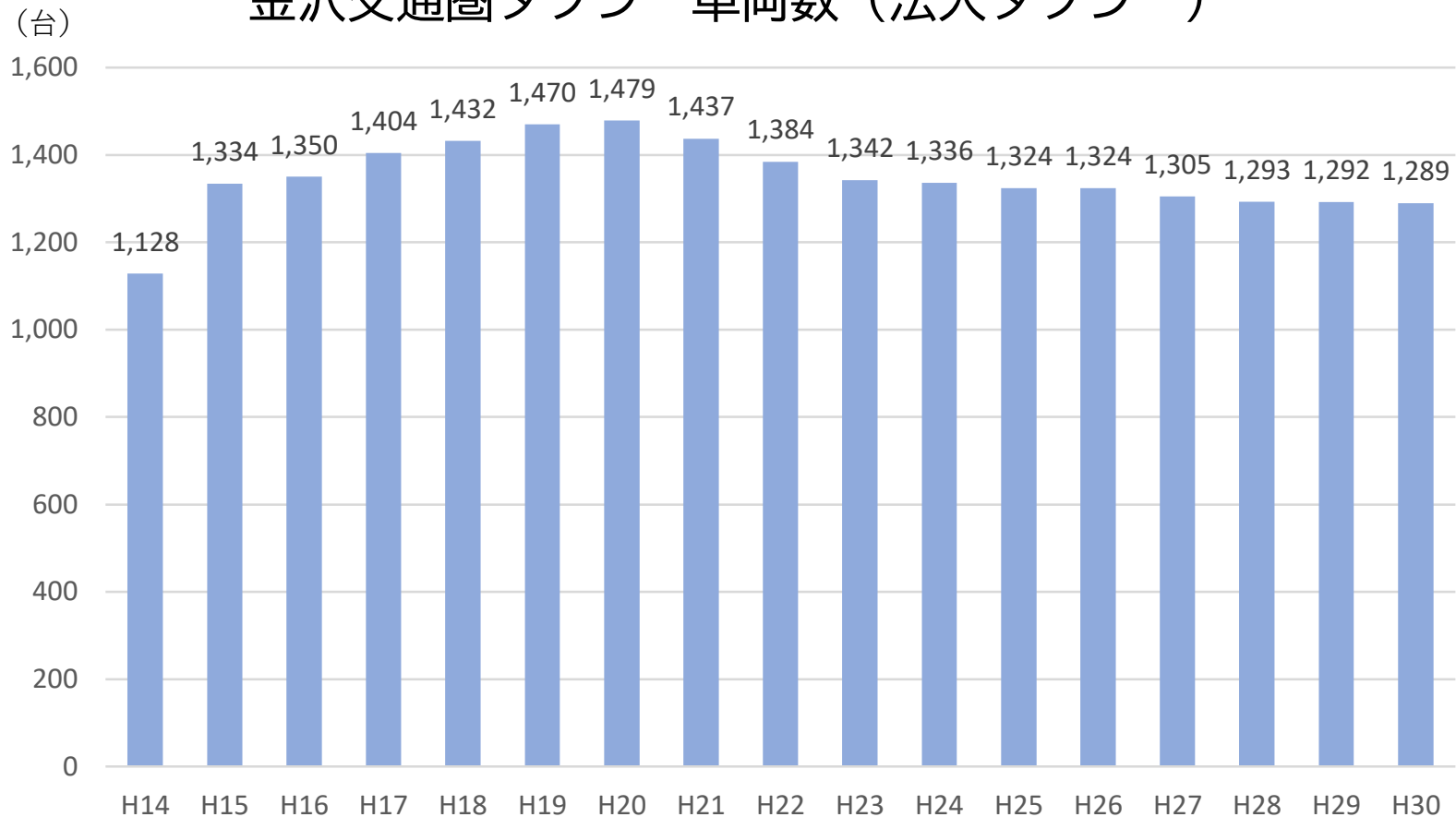
区分	ステーション数	台数
2015年	2	5
2016年	9	19
2017年	15	39
2018年	24	45
2019年	38	83
2020年	44	113

出典：カーシェア・マップ株式会社HP
カーシェアリング・ステーション統計情報



車両数はH20をピークに減少傾向にあったが、H23以降は横ばいで推移
2019年「特定地域」の指定が解除され「準特定地域」へ移行
サービスとして、配車アプリ、インターネット予約、観光ガイドタクシー、
子育て支援タクシー等が導入

金沢交通圏タクシー車両数（法人タクシー）



出典：運輸概要（R元年）

従来のバスロケーションシステム

S59年～バス接近表示システム導入

機能：経由、行先別に情報提供

- ・ 2つ前の停留場を出発
- ・ 1つ前の停留場を出発



主要な交通結節点での交通案内

H30～導入

バスロケーションシステムに加え、
周辺案内地図、路線バス運行系統図、
時刻表などを掲示し、総合的な交通
案内を行う。



総合交通案内板

- まちなか周遊系バス
発車時刻 + 乗り場
- 路線バス
主要観光地にアクセス
できる路線情報
- タクシー
主要観光地への時間、
料金の目安
- 広場案内・周辺地図

導入の目的
観光客が視覚的に目的地
までの交通を把握できる

まちなか周遊
系バス案内

路線バス
発車案内

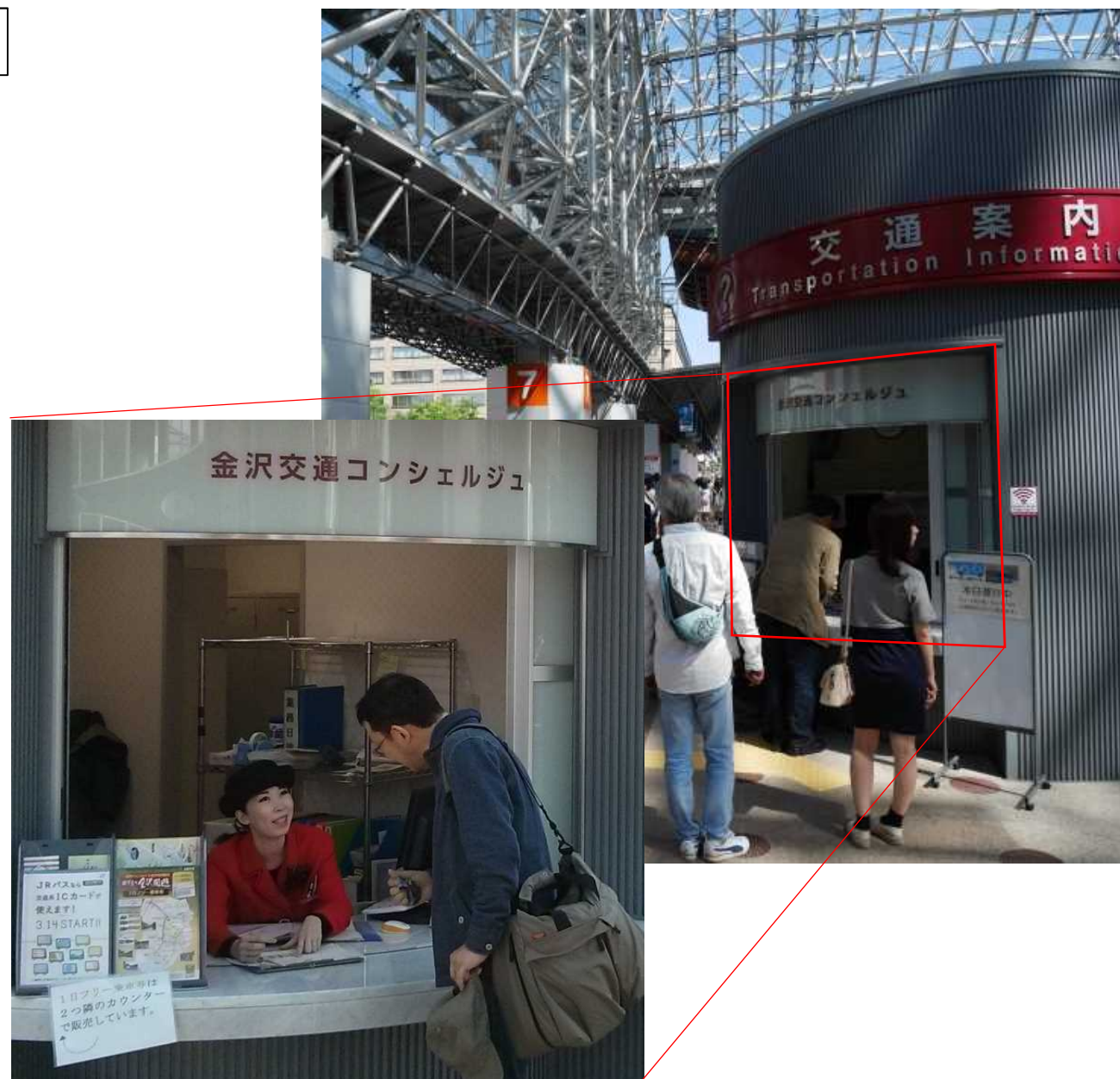
タクシー
乗車案内



金沢交通コンシェルジュ

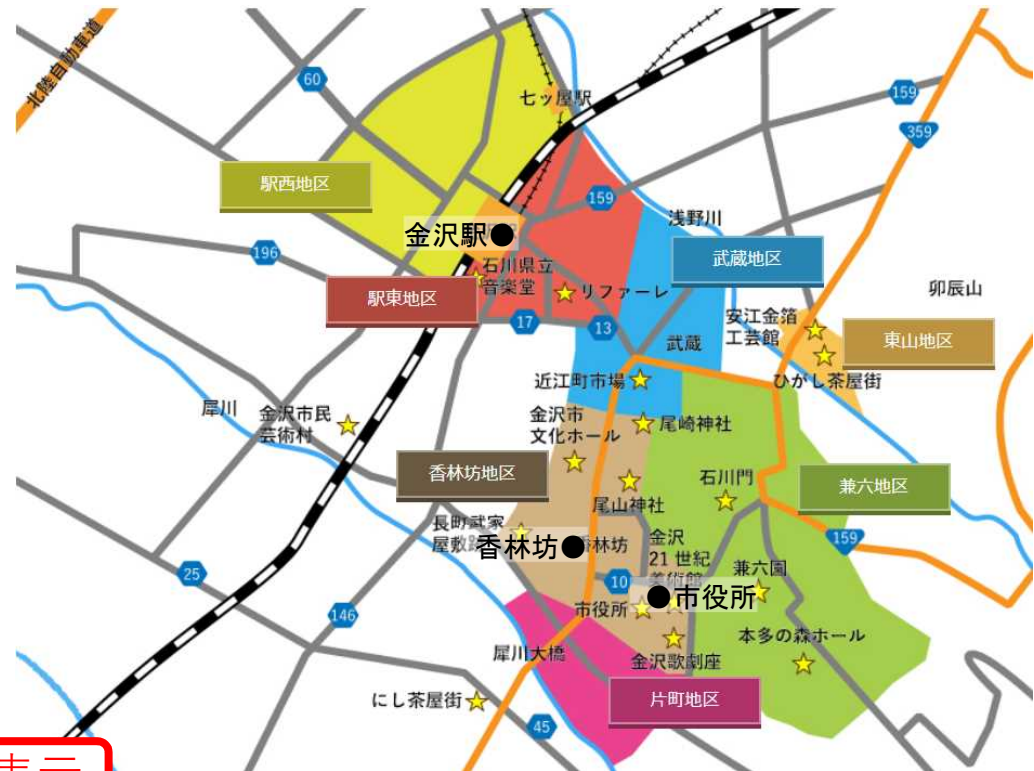
- 交通案内
バスやタクシーの乗り継ぎ案内
- 外国語対応
英語、韓国語に対応できる地図、タブレットの配置
- 観光情報
観光情報センターと連携

導入の目的
丁寧な対面案内による
交通や観光の情報提供



駐車場案内システム

- ・ 駐車場側から入出庫の情報を取得し、HP上で満空情報を表示
- ・ VICSと連携してカーナビ上でも満空情報を表示
- ・ 現在地から目的の駐車場までの経路探索機能を新たに追加



香林坊地区

リアルタイムに満空表示

駐車場名	状態	電話番号	収容台数	営業時間	高さ制限
金沢歌劇座有料駐車場	空車	076-220-2501	76台	24時間	2.10m
金沢市役所・美術館駐車場	満車	076-220-2830	319台	08:30~23:00	2.10m

金沢まちなか交通ガイド

- 金沢駅のりば案内
- まちなか図
回遊用のバス路線と
バス停位置
- 各ゾーンの拡大図
バス路線、バス停、
観光拠点

現在:
日本語、英語、
中国語(繁体字)

今年度追加:
中国語(簡体字)、フランス語、
スペイン語、韓国語、
イタリア語、タイ語



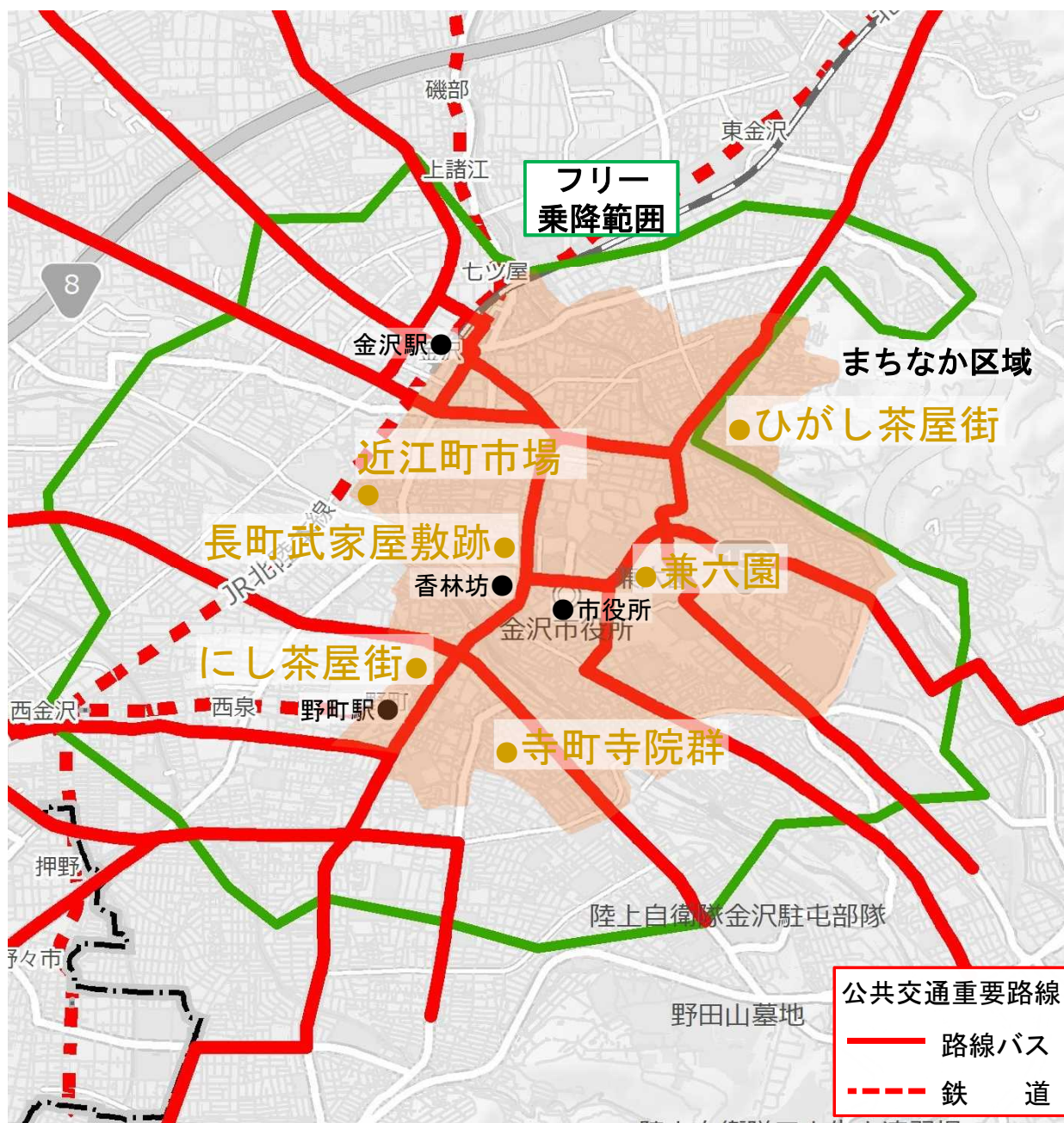
2-18 金沢市内一日フリー乗車券

金沢市内一日フリー乗車券

価格 おとな 600円
こども 300円

内容 フリー乗降範囲
1日乗り放題
※北鉄グループ、
西日本JRバス

特典 施設入場料割引



北鉄時刻表アプリ スマートフォンアプリ

- ・ 2地点間のバス・鉄道時刻、区間運賃の検索
- ・ バス接近表示
- ・ 地図からバス停を選択
- ・ ICa残高照会 等



金沢バスナビ

行きたい観光地までのバス停、バス停から目的地までのルート、所要時間、バスの待ち時間が表示

検索条件：お茶屋文化館から金沢21世紀美術館
2020/06/16 19:08 出発
★印 金沢市内 1日フリー乗車券が使用できます

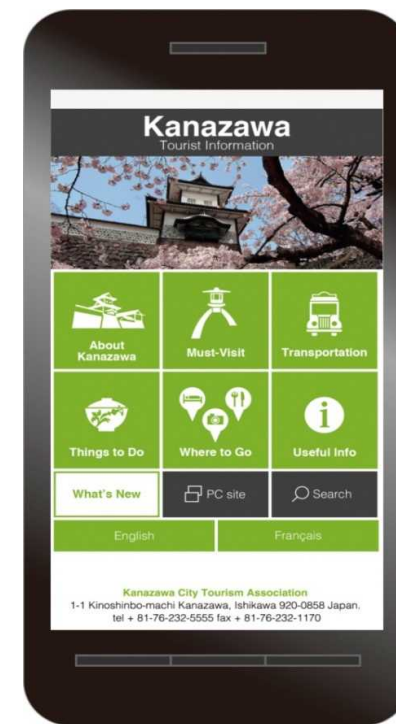
乗車時間 19:23~19:29(6分)
西日本JR路線バス★
中尾発金沢駅東口行き
乗車 橋場町・ひがし茶屋街(上り)~ 降車 広坂・21世紀美術館(上り)

乗車時間 19:53~19:59(6分)
西日本JR路線バス★
田の島発金沢駅東口行き
乗車 橋場町・ひがし茶屋街(上り)~ 降車 広坂・21世紀美術館(上り)

お茶屋文化館~橋場町・ひがし茶屋街(上り)バス停
所要時間 徒歩 5分

金沢旅物語

- ・ 金沢の観光スポットの検索
- ・ 現在地から目的地までの経路検索
- ・ コインロッカー、割引情報
- ・ イベント検索
- ・ おすすめモデルコース
- ・ グルメ情報



バス停サイン
(観光スポット)

- ・ まちなか回遊用のバス路線
- ・ 周辺案内図

シャトルバス&周遊バスのご案内

Guidance of the shuttle bus & Excursions bus

S
RL
LL
M

S 第六層シャトル
Rakusaku Shuttle

日中 10時～18時
夜間 18時～21時

乗車料 大人 100円
小人 50円

RL 城下まち金沢周遊
Kanazawa Loop Bus
(High Loop)

日中 10時～17時
夜間 17時～19時

乗車料 大人 2000円
小人 1000円

LL 城下まち金沢周遊
Kanazawa Loop Bus
(Low Loop)

日中 10時～17時
夜間 17時～19時

乗車料 大人 2000円
小人 1000円

M まちなかバス
Kanazawa Shopping Line
(Low Loop)

日中 10時～17時
夜間 17時～19時

乗車料 大人 1000円
小人 500円

金沢駅及び主要観光地へのバス案内
Bus Information to the main tourist areas and Kanazawa Station

目的地	利用バス	下車するバス停	所要時間 (約)
21世紀美術館	S 第六層シャトル	広坂 (21世紀美術館前)	5分
		広坂 (石澤神社前)	20分
香林坊	S 第六層シャトル	香林坊 (旧香林坊)	4分
		香林坊 (旧香林坊)	10分
近江町市場	S 第六層シャトル	近江町 (近江町市場前)	5分
		近江町 (近江町市場前)	18分
金沢駅	S 第六層シャトル	金沢駅前	17分
		金沢駅前	30分
ひがし茶屋街	LL 城下まち金沢周遊	金沢駅前	7分
		金沢駅前	15分

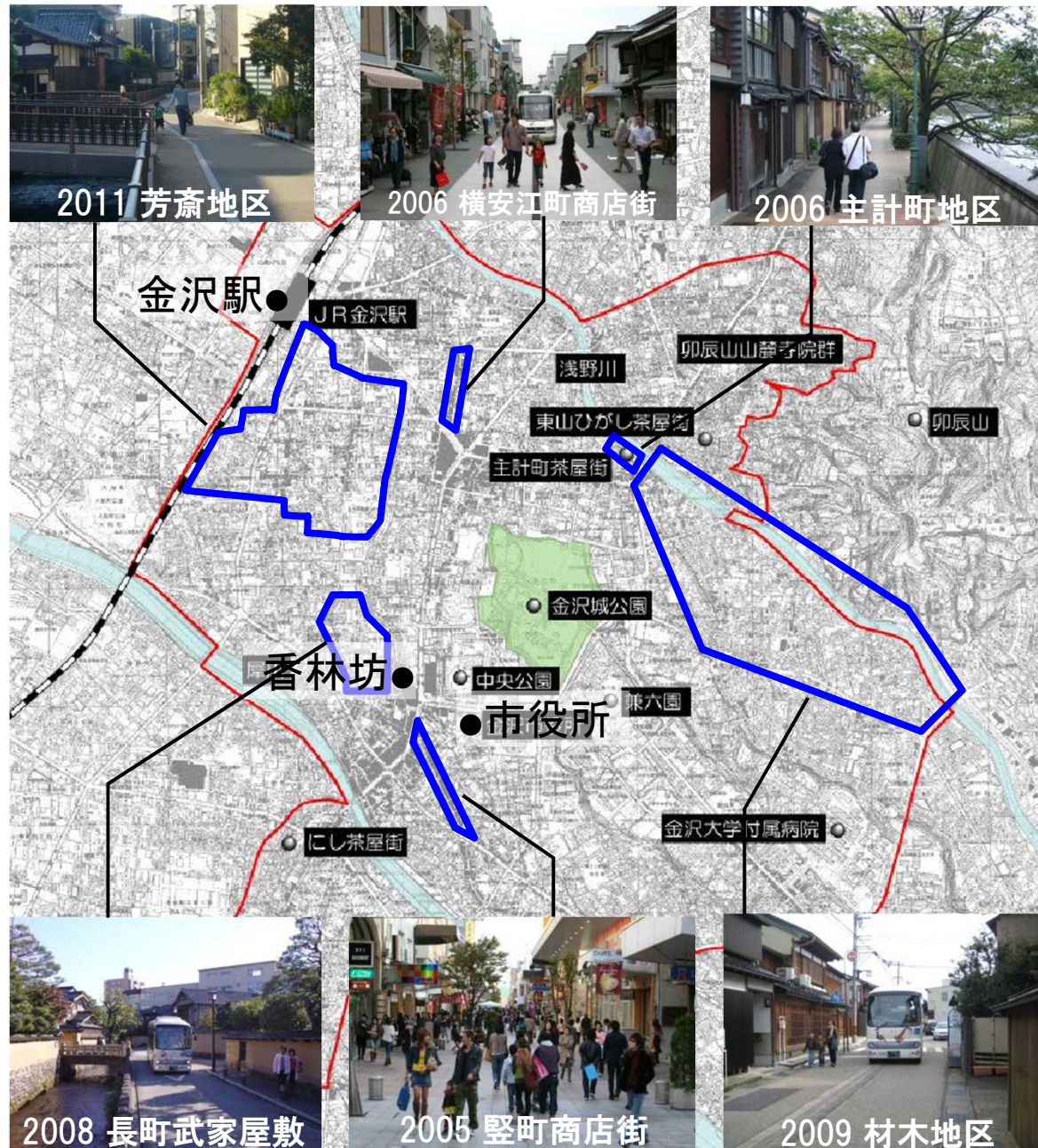
金沢バスガイド

Kanazawa Bus Guide

902 2014.08

歩けるまちづくり協定

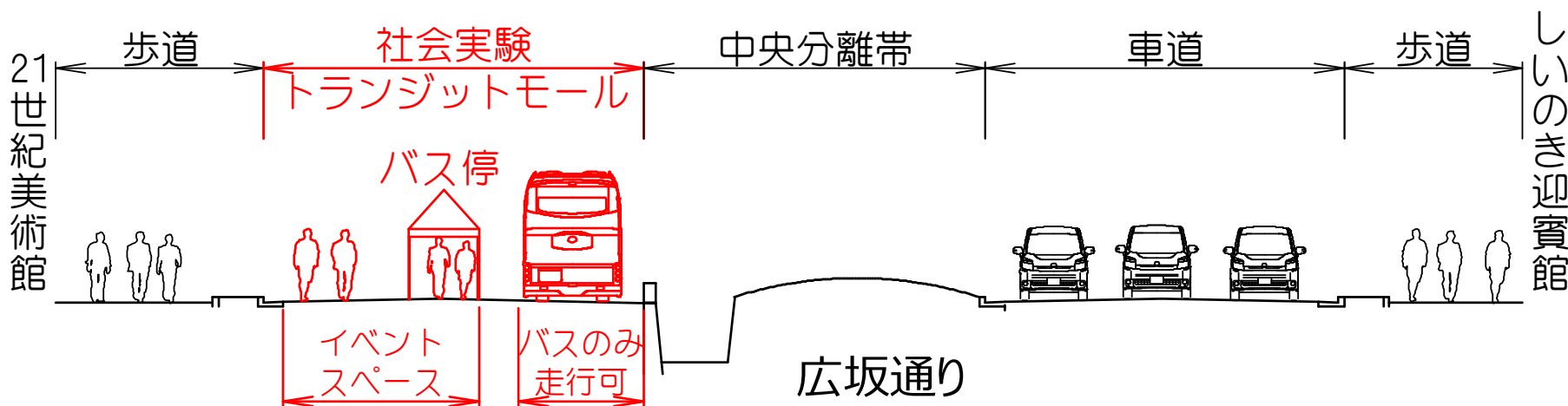
- ・ まちなかの6地区において協定を締結
- ・ 交通規制等によるマイカー進入の抑制など、歩きやすい環境づくりを推進



カーフリーデー (R1.9.21)

- ・トランジットモール社会実験
- ・リムジンバスの展示・乗車体験
- ・自転車VR体験
- ・鉄道、バスグッズの販売
- ・自動運転実証実験 (金沢大学と協力)

実施の目的
マイカーを使わない公共交通優先の
社会形成の周知



3. 集約都市形成計画

(金沢版立地適正化計画)

持続的な成長を支える「軸線強化型都市構造」への転換
（まちなかを核とした魅力ある集約都市の形成）

1 中心市街地への都市機能の集積

2 都心軸の機能強化

3 公共交通重要路線沿線への居住誘導

4 地域の賑わいと交流を支える拠点の創造

5 地域コミュニティや暮らしの維持・充実

多様な移動手段を選択できるタウンライフへの転換

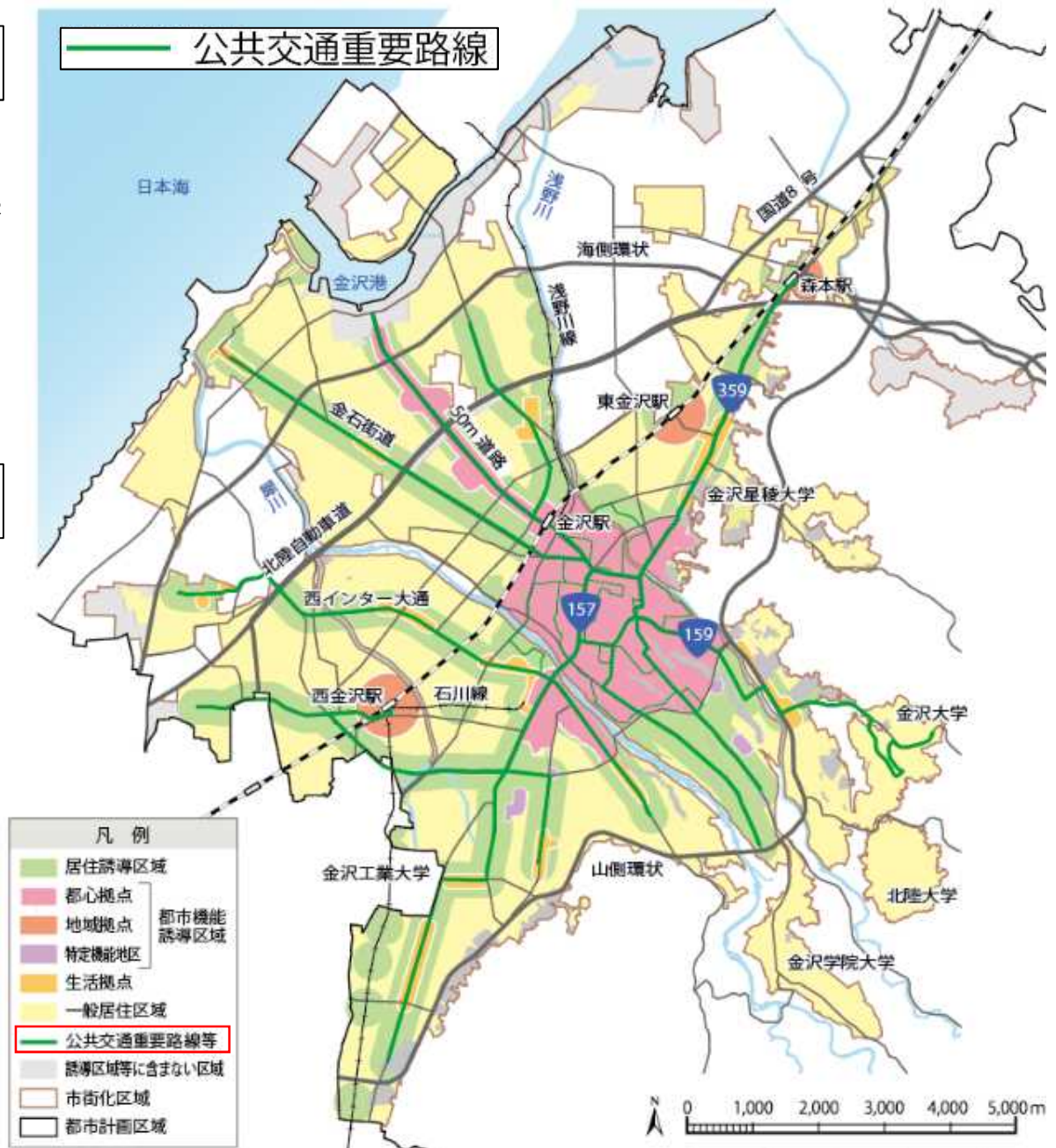
軸線強化型都市構造

公共交通重要路線を「軸」としてその沿線に居住や各施設を誘導し、まちの活力を強化していくための都市の姿

交通分野での誘導施策

- ・新しい交通システムの導入
- ・バス路線の段階的再編
- ・交通結節点の整備、機能強化
- ・地域主体の移動手段の確保

成熟都市の実現



4. 検討委員会の進め方

本日の議論のポイント

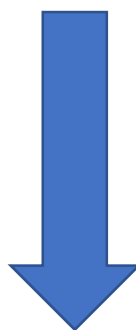
1919年 大正 8年 市内路面電車 開業



約50年

1967年 昭和42年 市内路面電車 廃止

(路線バスが主役に)



約50年

2020年 令和 2年 モビリティ革命の到来

(MaaS、CASE)

第1回会議 8月4日	<u>次世代交通サービスをめぐる国内外の動向</u> ○次世代交通サービスをめぐる国内外の動向 ○金沢市（金沢都市圏）における交通の現状 ○MaaS導入の必要性、関係機関がやるべきこと、 金沢らしい次世代交通サービスの姿
第2回会議 10月予定	<u>先進都市の取組と金沢への応用可能性</u> ○先進都市の具体事例の研究・応用可能性の検討 ○金沢における具体的な取組内容の検討 ○国の支援策の活用可能性（モデル事業、補助制度等）
第3回会議 1月予定	<u>金沢にふさわしい次世代交通サービスのあり方とりまとめ</u> ○金沢にふさわしい次世代交通サービスのあり方 ○具体的な取組内容とロードマップ ○次年度に実施する具体的な取組

- ① MaaSやCASEなどの次世代交通サービスが、
少子高齢化やライフスタイルの変化等に果たす役割とは
都市交通にどのような効果をもたらすのか
- ② MaaS導入をどのようにして進めるべきか
 - ・ 行政機関や関係者がやるべきこと
 - ・ 全国展開する事業者等との連携
 - ・ 推進ネットワーク組織の確立
- ③ 金沢の地域特性に応じた次世代交通サービスのあり方とは